

(3) 事業活動収支当初予算書

2026年4月 1日から
2027年3月31日まで

(単位：円)

区分 / 科目			2024年度決算	2025年度補正	2026年度当初	差異(当初-補正)	構成率	
1	教育活動収入の部の事業活動収入の部	事業学生生徒等納付金	4,841,120,700	4,872,784,000	4,906,772,000	33,988,000	65.9%	
2		手数料	97,735,738	95,238,000	103,498,000	8,260,000	1.4%	
3		寄付金	47,912,782	46,732,000	44,371,000	△2,361,000	0.6%	
4		経常費等補助金	1,488,946,403	1,666,115,000	1,698,013,000	31,898,000	22.8%	
5		付随事業収入	107,037,488	124,547,000	136,505,000	11,958,000	1.8%	
6		雑収入	372,034,481	354,176,000	307,013,000	△47,163,000	4.1%	
7		教育活動収入計	6,954,787,592	7,159,592,000	7,196,172,000	36,580,000	96.7%	
8		事業活動支出の部の事業活動支出の部	人件費	4,758,417,553	4,625,687,000	4,568,538,000	△57,149,000	61.4%
9			(内退職金関係)	(401,814,059)	(363,251,000)	(328,329,000)	(△34,922,000)	(4.4%)
10			教育研究経費	2,159,234,752	2,601,809,000	2,542,652,000	△59,157,000	34.2%
11			(内減価償却額)	(516,602,565)	(538,043,000)	(527,525,000)	(△10,518,000)	(7.1%)
12			管理経費	510,184,640	645,810,000	593,735,000	△52,075,000	8.0%
13			(内減価償却額)	(25,974,982)	(27,335,000)	(27,048,000)	(△287,000)	(0.4%)
14			徴収不能額等	6,550,000	7,519,000	6,180,000	△1,339,000	0.1%
15			法人費繰出金	0	0	0	0	0.0%
16			教育活動支出計	7,434,386,945	7,880,825,000	7,711,105,000	△169,720,000	103.6%
17	教育活動収支差額		△479,599,353	△721,233,000	△514,933,000	206,300,000	△6.9%	
18	教育活動外収入の部の教育活動外収入の部	収入受取利息・配当金	258,340,613	257,482,000	247,298,000	△10,184,000	3.3%	
19		その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0.0%	
20		教育活動外収入計	258,340,613	257,482,000	247,298,000	△10,184,000	3.3%	
21		支出借入金等利息	借入金等利息	8,919,322	12,819,000	21,018,000	8,199,000	0.3%
22			その他の教育活動外支出	0	7,000	0	△7,000	0.0%
23			教育活動外支出計	8,919,322	12,826,000	21,018,000	8,192,000	0.3%
24	教育活動外収支差額		249,421,291	244,656,000	226,280,000	△18,376,000	3.0%	
25	経常収支差額		△230,178,062	△476,577,000	△288,653,000	187,924,000	△3.9%	
26	特別収支の部の特別収支の部	収入資産売却差額	1,935,000	35,000	300,000	265,000	0.0%	
27		その他の特別収入	120,177,680	37,591,000	1,133,542,000	1,095,951,000	15.2%	
28		特別収入計	122,112,680	37,626,000	1,133,842,000	1,096,216,000	15.2%	
29		支出資産処分差額	資産処分差額	44,598,294	669,093,000	26,013,000	△643,080,000	0.3%
30			その他の特別支出	718,352	8,327,000	0	△8,327,000	0.0%
31			特別支出計	45,316,646	677,420,000	26,013,000	△651,407,000	0.3%
32	特別収支差額		76,796,034	△639,794,000	1,107,829,000	1,747,623,000	14.9%	
33	〔予備費〕		0	14,000,000	46,665,000	32,665,000	0.6%	
34	基本金組入前当年度収支差額		△153,382,028	△1,130,371,000	772,511,000	1,902,882,000	10.4%	
35	基本金組入額合計		△621,609,497	△359,716,000	△3,305,893,000	△2,946,177,000	△44.4%	
36	当年度収支差額		△774,991,525	△1,490,087,000	△2,533,382,000	△1,043,295,000	△34.0%	
37	前年度繰越収支差額		△3,267,515,214	△4,042,107,400	△5,520,483,400	△1,478,376,000	△74.2%	
38	基本金取崩額		399,339	11,711,000	247,000	△11,464,000	0.0%	
39	翌年度繰越収支差額		△4,042,107,400	△5,520,483,400	△8,053,618,400	△2,533,135,000	△108.2%	
40	【参考】							
41	事業活動収入計		7,335,240,885	7,454,700,000	8,577,312,000	1,122,612,000	115.2%	
42	事業活動支出計		7,488,622,913	8,585,071,000	7,804,801,000	△780,270,000	104.9%	
43	【経常収支調整額】							
44	調整額 合計		0	0	0	0	0.0%	
45	調整① 借入金等利息		0	0	0	0	0.0%	
46	調整② 学園特別予備費		0	0	0	0	0.0%	
47	調整③ 学園スカラシップ		0	0	0	0	0.0%	
48	調整④ 全国大会出場補助		0	0	0	0	0.0%	
49	その他調整		0	0	0	0	0.0%	
50	調整後 経常収支差額		△230,178,062	△476,577,000	△288,653,000	187,924,000	△3.9%	
51	調整後 基本金組入前当年度収支差額		△153,382,028	△1,130,371,000	772,511,000	1,902,882,000	10.4%	
52	施設設備に係る学園調整額(資金)		0	0	0	0		

※構成率は、経常収入(教育活動収入+教育活動外収入)に対する割合である。

【2026年度当初予算の概要について】

2025年度補正予算との比較

《経常収入26,396千円増》

- ・学生生徒等納付金は、大学・短期大学部で学生数が100名減少（短期大学部学生募集停止）したが、すべての学校で授業料を値上げしたことなどにより、33,988千円増となった。
- ・手数料は、大学・情報科学部の入学検定料を見込んだことなどにより、8,260千円増となった。
- ・寄付金は、附属高校の後援会寄付が1,400千円増となったほか、2025年度補正予算では、女子中高のスクールソーシャルワーカー配置に係る助成金（ウェスレー財団助成金）を4,000千円計上していたことなどにより、2,361千円の減となった。
- ・補助金は、短期大学部分の経常費補助金が31,508千円減、授業料等減免費交付金が16,121千円減となったが、大学の経常費補助金が78,980千円増となったことなどにより、31,898千円増となった。
- ・付随事業収入は、女子中高と余市高校の寮生が増加したことなどにより、11,958千円増となった。
- ・雑収入は、主に退職交付金の減少により47,163千円の減となった。
- ・受取利息・配当金は、2025年度に満期償還となった債券を資金確保のために再投資しないことにより10,184千円減となった。

《経常支出161,528円減》

- ・人件費は、退職金関係で34,922千円減となったほか、退職者と採用者の給与差額などにより、学園全体で57,149千円の減となった。
- ・経費は、学園全体で111,232千円の減となった。補正予算では、スミス寮屋上防水・外壁補修44,782千円、B館屋上防水31,669千円（女子中高）、中央棟屋上防水27,665千円、総合グラウンド高尺フェンス改修19,250千円（附属高）などを計上しており、修繕が集中していた。このほか学部設置に係る経費が減少したこと、短期大学部の学生募集停止や就学支援金制度改定により、修学支援制度に係る奨学金費や中等教育部門の授業料に係る奨学金費が抑制されたことなどが主たる要因である。
- ・借入金等利息は情報科学部棟建築に係る借入金の利息を10,000千円計上したことなどにより8,199千円増となった。

《経常収支差額288,653千円の支出超過…補正予算から187,924千円改善》

経常収支は、すべての学校が赤字を計上し、学園合計で288,653千円の支出超過（経常収支差額比率△3.9%）となった。補正予算から収支は改善しているが、これは2025年度に中等教育部門の修繕が集中していたことや、就学支援金制度の改定により中等教育部門の奨学金費が抑制されたことが主な要因である。

財政改善に向けては、学生生徒数の確保と人件費比率の適正化が重要である。定員未充足が続いている女子中高と余市高校は、生徒数確保が財政上で最も重要な課題となっている。支出の面では、教育研究が停滞しないように必要な教職員数と教育研究経費を確保し、給与水準（給与制度）を見直すことが求められる。学園の永続性を確保するために、現在の赤字構造を中期的な経営計画によって改善させ、財政基盤を強化しなければならない。

《特別収支差額1,107,829千円の収入超過…補正予算から1,747,623千円改善》

- ・特別収入…1,096,216千円増 情報科学部棟建築に係る補助金1,125,000千円計上など
- ・特別支出…651,407千円減 2025年度補正予算では、有価証券の減損額645,303千円計上

予備費は、46,665千円を計上した。

基本金組入前当年度収支差額は、補正予算から1,902,882千円改善し、772,511千円の収入超過を計上した。

基本金組入額は、3,305,893千円を計上した 固定資産の増加分2,901,898千円（内建設仮勘定 2,640,000千円）
未組入からの組入403,795千円
奨学基金への組入200千円）。

以上の結果、当年度収支差額は補正予算から1,043,295千円悪化し、2,533,382千円の支出超過を計上した。

※中長期財政計画：2030年度の達成目標【経常収支差額比率5%以上、人件費比率56%以下】

2026年度当初予算 経常収支差額比率・・・△3.9%（目標達成に必要な改善額660,827千円）
人件費比率・・・61.4%（目標達成に必要な改善額400,195千円）

【経常収支のグラフ（経常収支＝教育活動収支+教育活動外収支）】

経常収入＝74.4億

